

子どものいじめ、不登校、児童虐待、貧困等の課題解決を目指し

第 2 回愛知県立大学スクールソーシャルワーク教職員研修運営委員会を開催

～スクールソーシャルワーク教員研修用教材集等を発表～

近年学校現場では、いじめ、不登校、非行などの問題への対応に苦慮するとともに、特別支援教育や子どもの貧困問題への対応等に新たな展開が求められています。

その状況に対して、スクールソーシャルワークの視点や方法の有効性が確かめられつつあります。

そこで、愛知県立大学では、教員等学校関係者がスクールソーシャルワークについて学び、問題解決の力量を高めることを目指し、本年度、「愛知県立大学スクールソーシャルワーク教職員研修」を実施してまいりました。

この研修の成果報告を行うとともに、課題について議論する「第 2 回愛知県立大学スクールソーシャルワーク教職員研修運営委員会」を開催します。

この運営委員会において、本年度の研修で使用した教材集と修了レポート集を発表します。また、スクールソーシャルワーカーに関する最新の研究情報の発表も行います。

1. 会議名
第 2 回愛知県立大学スクールソーシャルワーク教職員研修運営委員会
2. 日時
平成 29 年 3 月 22 日 (水) 午後 2 時から午後 4 時
3. 場所
愛知県立大学長久手キャンパス G 棟 5 階会議室
(長久手市茨ヶ廻間 1522-3)
4. 主な出席者
瀬戸市教育長
尾張旭市教育長
豊明市教育長
日進市教育長
長久手市教育長
東郷町教育長
愛知県立大学教育福祉学部長

※ 本事業は、愛知県立大学大学院人間発達学研究科が、科学研究費補助金「教育と社会福祉の連携によるウェルビーイングの実現をめざす教育福祉の総合的研究」に基づき、愛知県教育委員会と愛知県総合教育センターおよび近隣自治体教育委員会との連携による運営委員会を設けて内容を企画し、愛知県立大学教員を主な講師陣として研修事業を含む共同研究活動を実施しているものの一環です。